

## 新ごみ焼却施設最終建設候補地の選定経過について

### 1 ごみ焼却施設建設に向けた取り組み

現在の焼却施設は、稼働後約 30 年を経過し老朽化が進んでおり、現在 10 年程度の施設の延命化工事を実施していますが、将来にわたり安全で安定したごみ処理を継続していくため、新たなごみ焼却施設建設が不可欠であることから、新ごみ焼却施設建設に取り組んでいる。

### 2 取組の経過

#### (1) 鎌倉市ごみ焼却施設基本構想の策定について

平成 25 年 6 月に「鎌倉市ごみ焼却施設基本構想」を策定。

#### (2) 鎌倉市ごみ焼却施設基本計画の策定について

平成 25 年 8 月

- ・生活環境整備審議会へ「鎌倉市ごみ焼却施設基本計画の策定」を諮問。
- ・庁内に「ごみ処理施策推進本部会議」を設置。

平成 25 年 12 月

- ・鎌倉市生活環境整備審議会に市民が参画した「鎌倉市ごみ焼却施設用地検討部会」を設置し、市民から意見を聴取しながら用地選定作業を進めるとともに、ごみ処理施策推進本部会議でも協議を開始する。

平成 26 年 3 月～

- ・1 次選定で「0.5ha 以上の公共用地」と「接道があること」の 2 つの条件で建設候補地を抽出し、115 箇所の候補地をリストアップした。
- ・2 次選定で 115 箇所の候補地を「史跡」・「公園」・「緑地」・「小中学校」・「その他の公共施設」に区分し、条件設定から野村総合研究所跡地、深沢地域総合整備事業区域内市有地、山崎下水道終末処理場未活用地、深沢クリーンセンター用地の 4 箇所を建設候補地として選定し、鎌倉市議会 6 月定例会に報告し公表した。
- ・3 次選定として、建設候補地の選定に必要な 19 の比較検討項目を決定し、各項目の調査・検討を行った。

平成 26 年 11 月

市内 4 箇所の建設候補地を基に、新ごみ焼却施設に関する意見聴取会を開催。

平成 27 年 1 月

用地検討部会から生活環境整備審議会に、用地検討部会における「検討結果報告書」を提出。

平成 27 年 3 月 16 日

生活環境整備審議会から用地検討部会の「検討結果報告書」を含む「鎌倉市ごみ焼却施設基本計画」の答申を得る。

平成 27 年 3 月～

ごみ処理施策推進本部会議で、最終建設候補地の選定についての協議、検討を行ってきた。

平成 27 年 4 月 17 日

最終建設候補地を公表。

### 3 施設整備スケジュール

平成 37 年度施設稼働を目指し、候補地周辺の市民の理解を得た後、計画・調査等を行い、施設建設を進めていく予定。